

「落語家

桂歌助 独演会」

10月12日(日) 14:00～15:00

塩原多助一代記公演に際して 桂歌助

以前、わたしは塩原多助一代記を5話にして完結させ、横浜にぎわい座での独演会にて発表させていただきました。それより前、わたしの師匠・桂歌丸は2話にまとめておりました。それをもう少しふくらませて演じようと5話にしました。それでもどうしても登場人物を省くようになり、多助の辛苦と江戸へ出てからの出世のみに限られてしまった気がします。

第一話 多助の生い立ち ・ 第二話 青の別れ ・ 第三話 戸田の屋敷 ・ 第四話 多助の経済 ・ 第五話 お花との祝言

この5話はそれぞれ30分ずつぐらいにしていますが青の別れでは第一話も簡潔にまとめて聴いている方も意味がわかるようにし、二席目の多助の経済は三話目を簡単に話して本題に入ります。多助の一代記が今日の公演でほぼわかって頂けると思っております。

ごゆっくりお楽しみください。



桂 歌助さん

- 会 場:群馬県立歴史博物館 視聴覚室
- 定 員:140名 ※未就学児はご参加いただけません。
- 参 加 費:参加費無料。ただし、秋の特別収蔵品展観覧券が必要です。
※当日以外の秋の特別収蔵品展観覧券でもご参加いただけます。
(観覧料(常設展含む):一般 600円)

- 申込方法:9月12日(金)より、事前申込が必要です。

○当館 HP・右 QR コードから入力フォームへアクセス

○電話(027-346-5522(開館日の 9:30～17:00))

※申込はフォーム、電話とも行事前日の 17:00 までとなります。

(定員に達した場合は、早めに受付を終了することがあります。)

※状況により、内容に変更を生じる場合があります。

独演会 入力フォーム



群馬県立歴史博物館

高崎市綿貫町 992-1 (群馬の森内)

TEL. 027 (346) 5522

アイ・ディー・エー



ホームページ

